

# ぷちさぎ

青井高校図書館だより  
2025年3月 No.11



## 本屋大賞ノミネート作品を 読んでみよう!

読書好きが注目する「本屋大賞」のノミネート作品が発表されました。青井高校図書館は、以下の4作品を所蔵しています。読んでね。

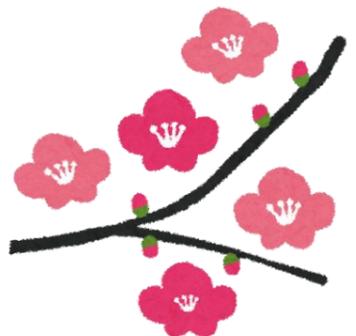
3月						
月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1年間の締めくくり、3月です。  
1年生の皆さん、高校生活1年目は充実していましたか。2年生の皆さん、いよいよ3年生ですね。高校生活のその先を見つめる期間の始まりです。気を引き締めましょう。

図書館はいつでも皆さんの味方です!



スマホで書館の本の蔵書検索や新刊チェックができます!



『成瀬は信じた道をいく』  
宮島未奈著



『恋とか愛とかやさしさなら』  
一穂ミチ著



『死んだ山田と教室』  
金子玲介著



『人魚が逃げた』  
青山美智子著

## シシヨドク キニナル本を Pick Up!



### 『おあとがよろしいようで』

喜多川泰/著

昨年の都立高校後期入試で国語の試験問題になった本です。

大学生になったばかりの暖平は、入学式の華やかな雰囲気の中、すっかり居場所を失っていました。賑やかな人だかりを抜けた暖平は、突然の大きな声に振り返ります。「おい! てめえ、うちの前を素通りはねえだろうよ。」見れば、着物姿の男が正座で座っているのです。

人との出会いを大切にしたいくなる物語です。

### 『脳に効く 早口ことば』

川島隆太・大谷健太/著

最近、勉強がはかどらない、勉強したことを忘れてしまう、という人は、「早口ことば」で脳を進化させましょう。

「早口ことば」を声に出して言っている時は、思考や記憶を司る脳の部分がとても活性化するそうです。

対して、スマホを操作している時は、その脳の部分は、ほとんど活動していないそうです。大変ですね。

今日から早速「早口ことば」。まずは初級編から。

- 「九州に、乳牛ぎゅうぎゅう」
- 「ゾウとドジョウの銅像どうぞ」
- 「サメ鍋カメ鍋メガネ鍋」

## 青井高校図書館は 検定合格を 応援しています!



今年度、青井高校図書館でよく借りられた本は何だと思いませんか。

マンガ? ラノベ? スポーツの本とか? いえいえ、実は「数検」「漢検」「英検」の本なんです。意外ですか?

コツコツと検定合格に向けて頑張っているあなたのために、図書館では、毎月検定の本を追加しています!

春休み中も、図書館は開いています。  
読書に勉強に、どうぞご来館下さい。

